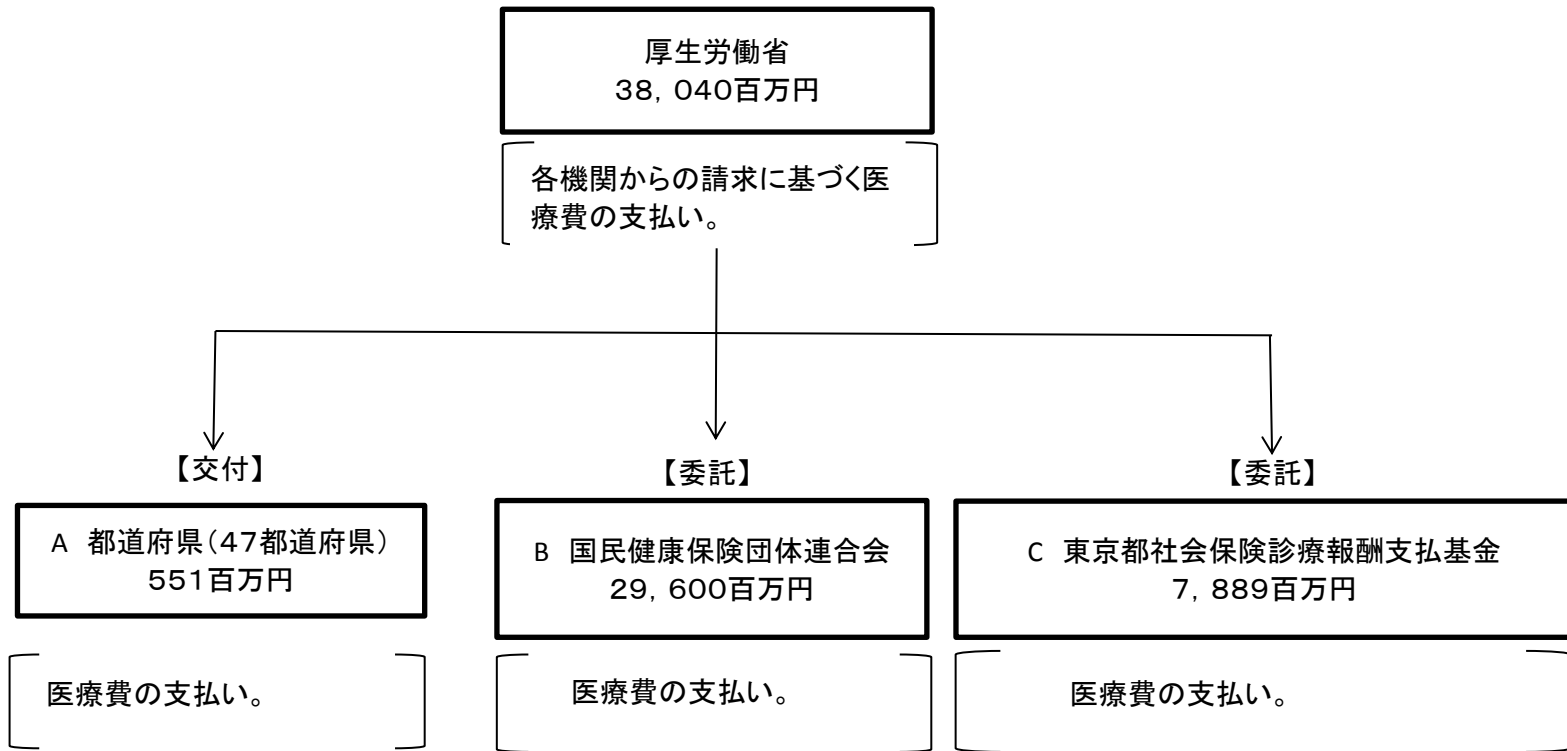


平成 2 3 年行政事業レビューシート (厚生労働省)										
事業名		原爆被爆者医療費		担当部局庁		健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		昭和 3 2 年度		担当課室		総務課指導調査室		総務課指導調査室 岡山 健二		
会計区分		一般会計		施策名		Ⅳ－ 3 － 3 原子爆弾被爆者等を援護する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		原子爆弾被害者に対する援護に関する法律第10条、第17条、第18条		関係する計画、通知等		—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		当医療費は、「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、被爆者に対し必要な医療の給付(支給)を行うことにより、被爆者の健康の保持及び増進に寄与することを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		国は、原子爆弾被害者に対する援護に関する法律第10条、第17条、第18条に基づき、被爆者に対し医療費を支給する。 認定疾病医療費：原子爆弾の傷害作用に起因する疾病について、医療費を全額国費で給付 一般疾病医療費：認定疾病以外について、医療保険等の自己負担分を国費で支給								
実施方法		■直接実施 □業務委託等 □補助 □貸付 □その他								
予算額・執行額 (単位：百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	38,311	38,292	38,260	39,493	41,041		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	38,311	38,292	38,260	39,493	41,041		
		執行額		38,266	37,741	38,040				
		執行率 (%)		99.9%	98.6%	99.4%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		事業は主に医療費の支給であり、成果目標を数値で定量的に示せるものではない。			成果実績	－	－	－	－	－
					達成度	%	－	－	－	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		認定疾病医療費及び一般疾病医療費の支給			活動実績 (当初見込み)	百万円	38,266	37,741	38,040	－
							－	－	(38,260)	(39,493)
単位当たりコスト		－ (円／)			算出根拠	単位当たりのコストを算出することは困難である。				
平成 2 3 ・ 2 4 年度予算内訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	医療費		38,551	40,099	一人あたりの単価の増					
	事務費		942	942						
	計		39,493	41,041						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年度予算については、一人あたりにかかる医療費の状況を踏まえ、対前年度103.9%(1,548百万円増)の規模に見直しを図った。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		原爆被爆者医療費については、原子爆弾被害者に対する援護に関する法律に基づく必要な事業であることから見直しの余地はなく、引き続き事業内容及び予算規模を維持すべきである。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
－			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.広島県			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
医療費	被爆者に対する医療費	240			
計		240	計		0
B.国民健康保険団体連合会			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
医療費	被爆者に対する医療費	28,777			
事務費	医療費の助成に係る事務費	823			
計		29,600	計		0
C.東京都社会保険診療報酬支払基金			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
医療費	被爆者に対する医療費	7,835			
事務費	医療費の助成に係る事務費	54			
計		7,889	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	広島県	被爆者に対する医療費の支払	240		
2	長崎県	被爆者に対する医療費の支払	147		
3	大阪府	被爆者に対する医療費の支払	33		
4	東京都	被爆者に対する医療費の支払	32		
5	福岡県	被爆者に対する医療費の支払	19		
6	神奈川県	被爆者に対する医療費の支払	14		
7	兵庫県	被爆者に対する医療費の支払	12		
8	千葉県	被爆者に対する医療費の支払	7		
9	山口県	被爆者に対する医療費の支払	7		
10	愛知県	被爆者に対する医療費の支払	7		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国民健康保険団体連合会	医療機関等に対する医療費の支払	29,600		

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都社会保険診療報酬支払基金	医療機関等に対する医療費の支払	7,889		